



令和元年12月23日

令和元年度公立学校教員採用選考試験の実施状況について

記

文部科学省では、全68都道府県・指定都市・豊能地区（大阪府）教育委員会が実施した公立学校教員採用選考試験（以下「採用選考」という。）を対象として、受験者数、採用者数等採用選考の実施状況について、毎年度、調査を行っています。このたび、平成30年度に実施された令和元年度採用選考の実施状況を取りまとめましたのでお知らせします。

【配布資料】

- ・ 令和元年度公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント
- ・ （参考資料1）令和元年度公立学校教員採用選考試験の実施状況（第1～9表）
- ・ （参考資料2）公立小・中学校教員の採用者数・退職者数の推移と見通し
- ・ （参考資料3）公立学校年齢別教員数（2018年度）

（注）これまで公立学校教員採用選考試験の実施状況と同時に公表していた公立学校教員採用選考試験の実施方法については、後日公表する予定です

＜担当＞ 総合教育政策局教育人材政策課
課長 柳澤 好治
課長補佐 時枝 正和
企画係長 石田 一眞（内線3196）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-2456（直通）

令和元年度(平成30年度実施)公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント

結果概要

文部科学省では、全68都道府県・指定都市・豊能地区(大阪府)教育委員会が実施した公立学校教員採用選考試験の実施状況について、毎年度、調査を行っており、このたび、平成30年度に実施された令和元年度採用選考の実施状況を取りまとめ、公表。

- 全体の競争率(採用倍率)は、4.2倍で、前年度の4.9倍から減少(平成4年度と同程度の水準)
 - ・採用者総数は、34,952人で、前年度に比較して1,966人増加
 - ・受験者総数は、148,465人で、前年度に比較して12,202人減少

(注)「全体」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

- 試験区分別の競争率(採用倍率)、採用者数、受験者数

【小学校】

競争率(採用倍率)は、2.8倍で、前年度の3.2倍から減少(平成3年度と並んで過去最低)

- ・採用者数は、17,029人で、前年度に比較して1,094人増加
- ・受験者数は、47,661人で、前年度に比較して3,536人減少

【中学校】

競争率(採用倍率)は、5.7倍で、前年度の6.8倍から減少(平成4～5年度と同程度の水準)

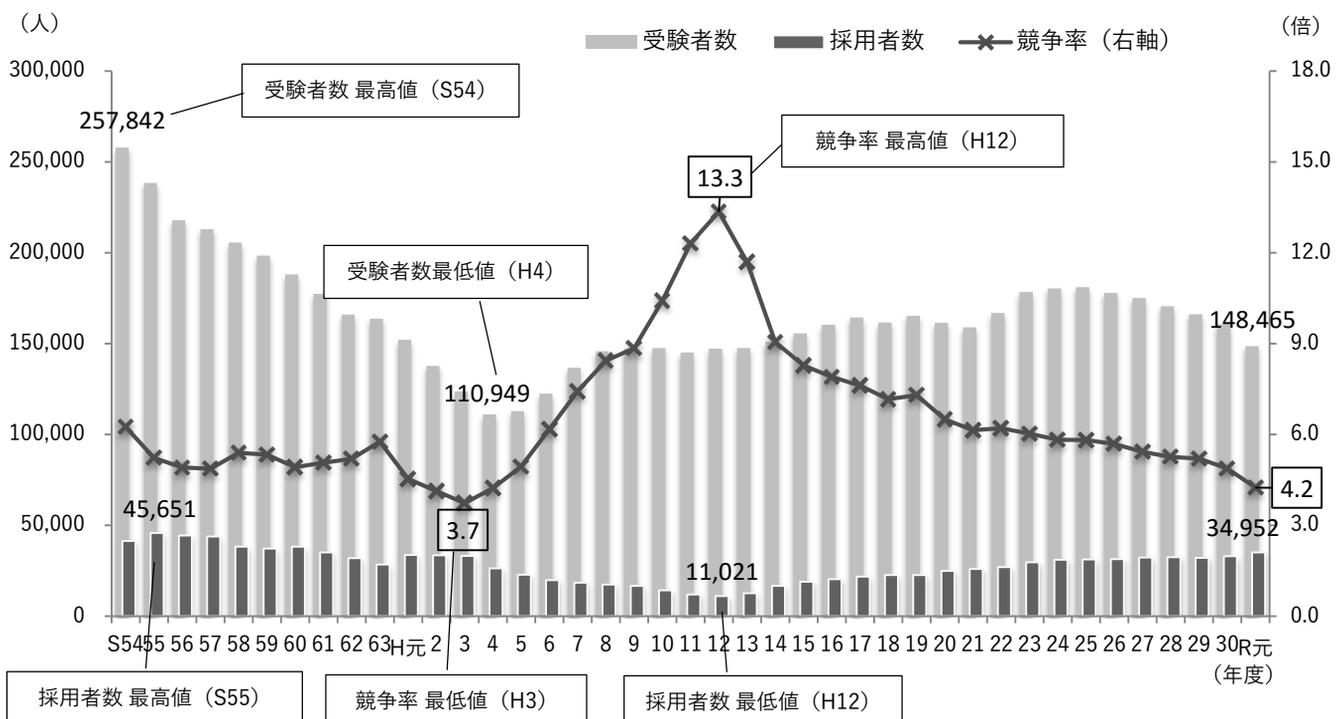
- ・採用者数は、8,650人で、前年度に比較して662人増加
- ・受験者数は、49,190人で、前年度に比較して5,076人減少

【高等学校】

競争率(採用倍率)は、6.9倍で、前年度の7.7倍から減少(平成5年度と同程度の水準)

- ・採用者数は、4,345人で、前年度に比較して114人増加
- ・受験者数は、30,121人で、前年度に比較して2,664人減少

図1 総計 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)の推移



(注)「総計」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

調査結果を踏まえた文部科学省の分析と今後の対応

1. 今回の調査結果に係る分析

- ✓ 中長期的なトレンドでは、採用者数が平成12年度以降ほぼ一貫して増加しており、近年の採用倍率低下は、大量退職等に伴う採用者数の増加の寄与するところが多い。
- ✓ 例えば、小学校において採用倍率が過去最高の12.5倍であった平成12年度においては、受験者数が46,156人、採用者数が3,683人であるのに対し、令和元年度においては、受験者数は47,661人とむしろ増えている一方、採用者数は17,029人と5倍近くに増えた結果として、採用倍率が2.8倍まで低下している。(図2)
- ✓ 実際、採用者数が中長期的に安定している自治体では高い採用倍率を維持している一方、採用者数を増やしてきた自治体で採用倍率が低下している状況にある。(図2(参考))
- ✓ 全体の受験者数は平成25年度までは増加していたものの、平成26年度から減少に転じ、現在は平成13~14年度と同程度の水準である。(図1)
- ✓ 特に採用倍率が低下している小学校について詳細に分析してみると、受験者数のうち、新規学卒者に限定すれば平成26年度以降も減少しておらず横ばい傾向であり、受験者の減少分のほとんどは既卒者である。(図5)
- ✓ このことを踏まえれば、小学校における受験者数の減少傾向は、近年の民間企業等の採用状況が好転していること等により、教員採用選考試験に不合格となった後、講師を続けながら教員採用選考試験に再チャレンジする層が減ってきていることが主な理由であると考えられ、学生からの教職の人気の下がっているためとは現時点では必ずしも言えない結果となっている。
- ✓ 一方、中学校については、全体として5.7倍の採用倍率を保っているものの、直近2~3年間では新規学卒者の受験者数の減少が見られ始めている。中学校の受験者数は小学校に比して民間の採用状況に左右されやすく、減少原因を一概に断定することは困難であるが、新規学卒者の減少傾向に歯止めをかけることが必要となっている。(図6)

2. 上記分析を踏まえた今後の対応

- ✓ 文部科学省としては、平成23年に通知を発出し、各自治体に対し、今後10年間の大量退職に備えた計画的な教員採用・人事を促してきたところであり、引き続き計画的な教員採用・人事について指導・助言を行う。

(参考)「教員採用等の改善について(通知)」(平成23年12月27日初等中等教育局長通知) 抄

4. 計画的な採用・人事

今後10年間に教員全体の約3分の1が退職する状況に鑑み、教員の年齢構成に配慮し、中長期的視野から退職者数や児童生徒数の推移等を的確に分析・把握した計画的な教員採用・人事を行うよう努めること。その際、学校種別ごとに採用区分の弾力化、学校種間や他の都道府県等との人事交流などにも配慮するとともに、中長期的な採用見込み者数の見通しなどの情報提供に努めること。

- ✓ また、教師のバランスの取れた年齢構成は非常に重要であることに鑑み、受験年齢制限の緩和や特別免許状・臨時免許状の活用、教職経験者特別選考の実施などによる多様な人材の採用等について、好事例の横展開などを通じ、自治体の取組について一層の支援を行う。
- ✓ 併せて、教師の働き方改革の徹底による教師という職の魅力向上により、受験者数の更なる掘り起こしに取り組む。

1. 小学校 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)

- 競争率(採用倍率)は、2.8倍で、前年度の3.2倍から減少(平成3年度と並んで過去最低)
- 採用倍率が過去最高の12.5倍であった平成12年度においては、受験者数が46,156人、採用者数が3,683人であるのに対し、令和元年度においては、受験者数は47,661人とむしろ増えている一方、採用者数は17,029人と5倍近くに増えた結果として、採用倍率が2.8倍まで低下している
- 実際、採用者数が中長期的に安定している自治体では高い採用倍率を維持している一方、採用者数を大幅に増やしてきた自治体で採用倍率が低下している状況にある

図2 小学校 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)の推移

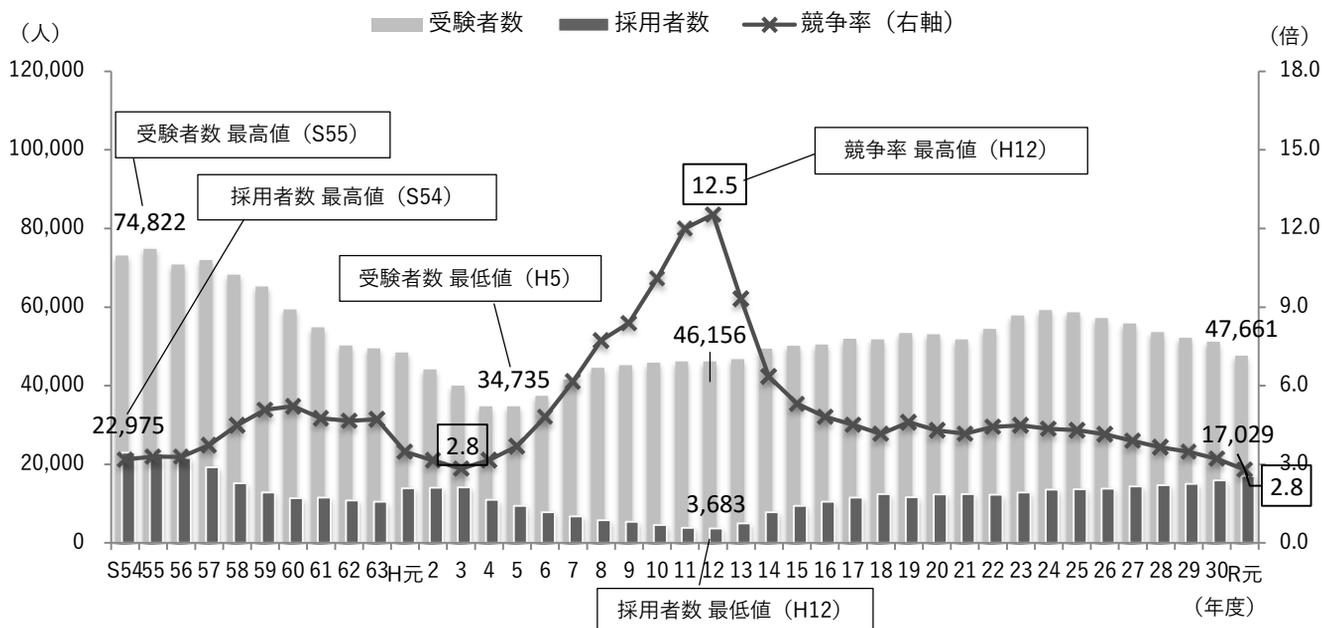
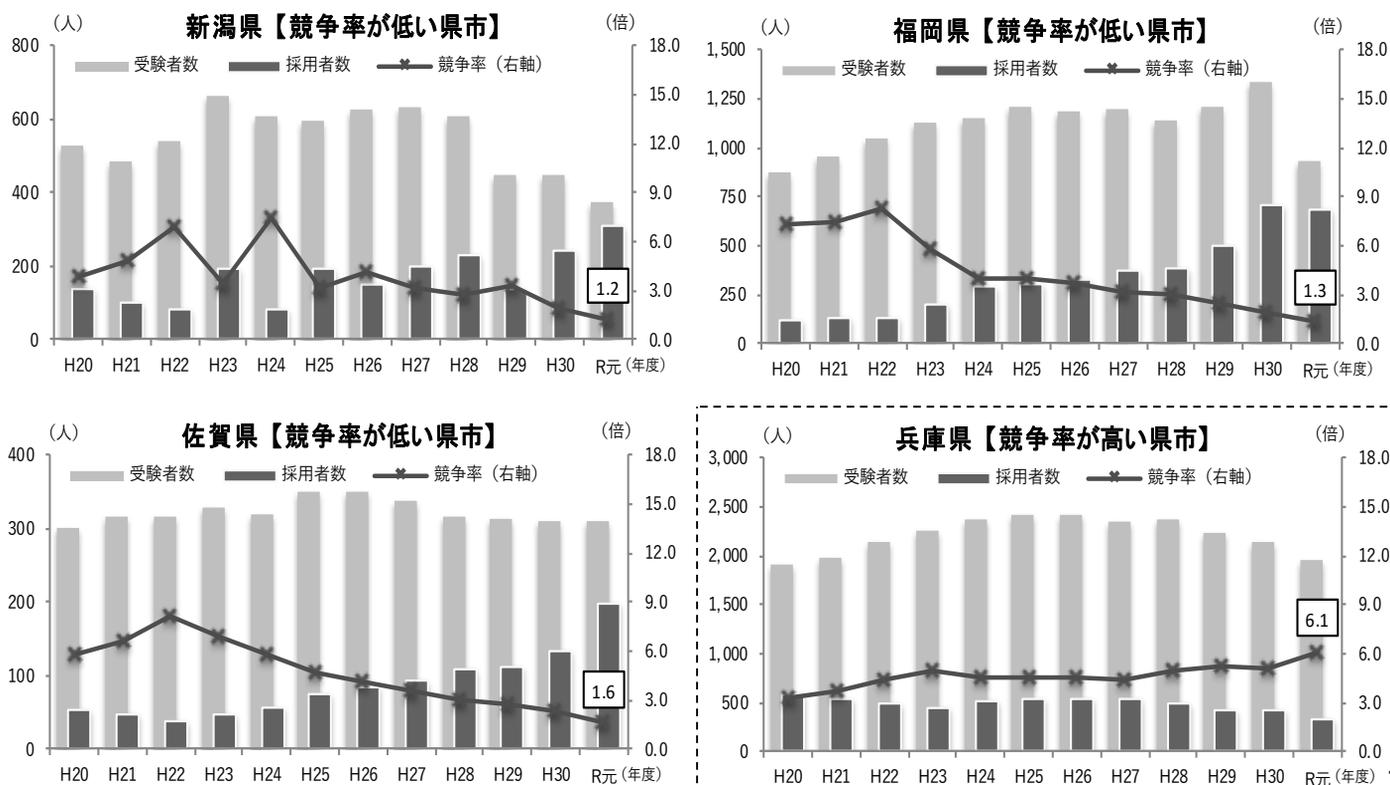


図2(参考) 小学校 競争率(採用倍率)が低い県市、高い県市の推移



2. 中学校・高等学校 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)

- 中学校の競争率(採用倍率)は、5.7倍で、前年度の6.8倍から減少(平成4~5年度と同程度の水準)
 - ・採用者数は、8,650人で、前年度に比較して662人増加(平成3~4年度と同程度の水準)
 - ・受験者数は、49,190人で、前年度に比較して5,076人減少(平成14~15年度と同程度の水準)
- 高等学校の競争率(採用倍率)は、6.9倍で、前年度の7.7倍から減少(平成5年度と同程度の水準)
 - ・採用者数は、4,345人で、前年度に比較して114人増加(平成29~30年度と同程度の水準)
 - ・受験者数は、30,121人で、前年度に比較して2,664人減少(平成5~6年度と同程度の水準)

図3 中学校 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)の推移

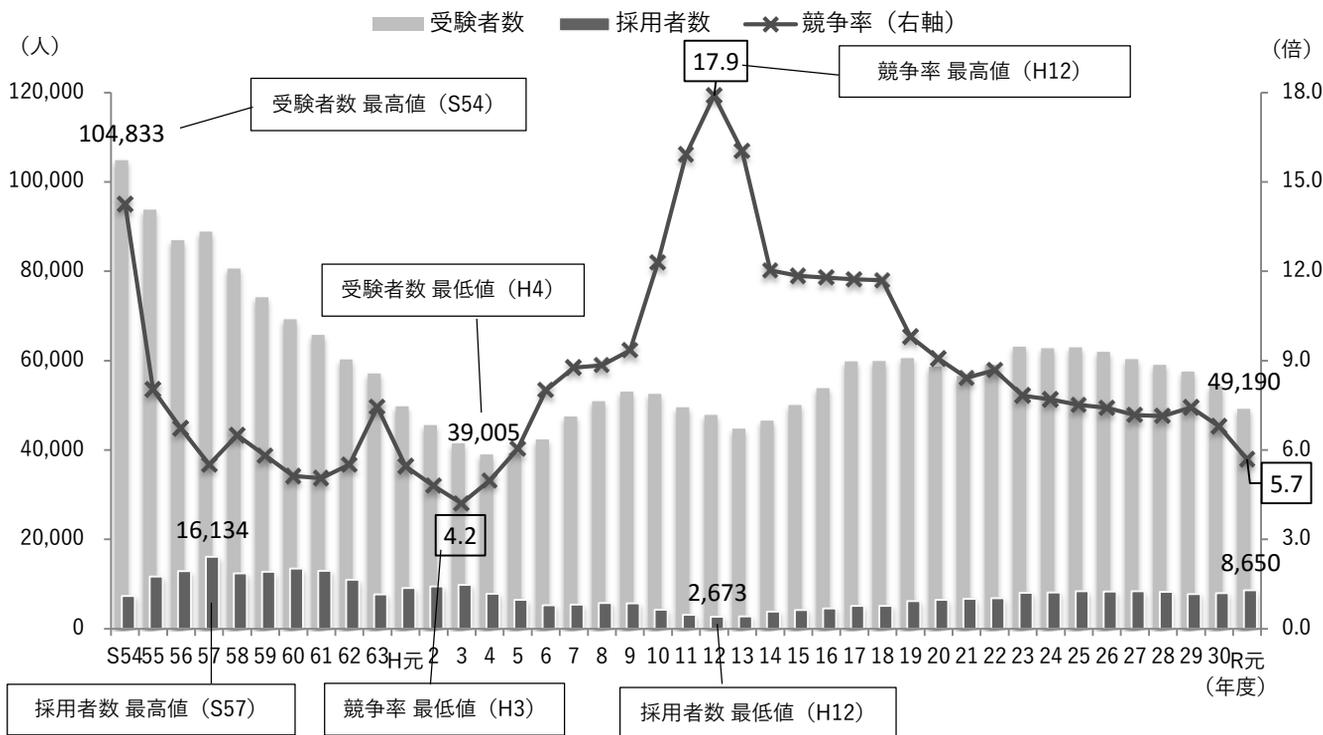
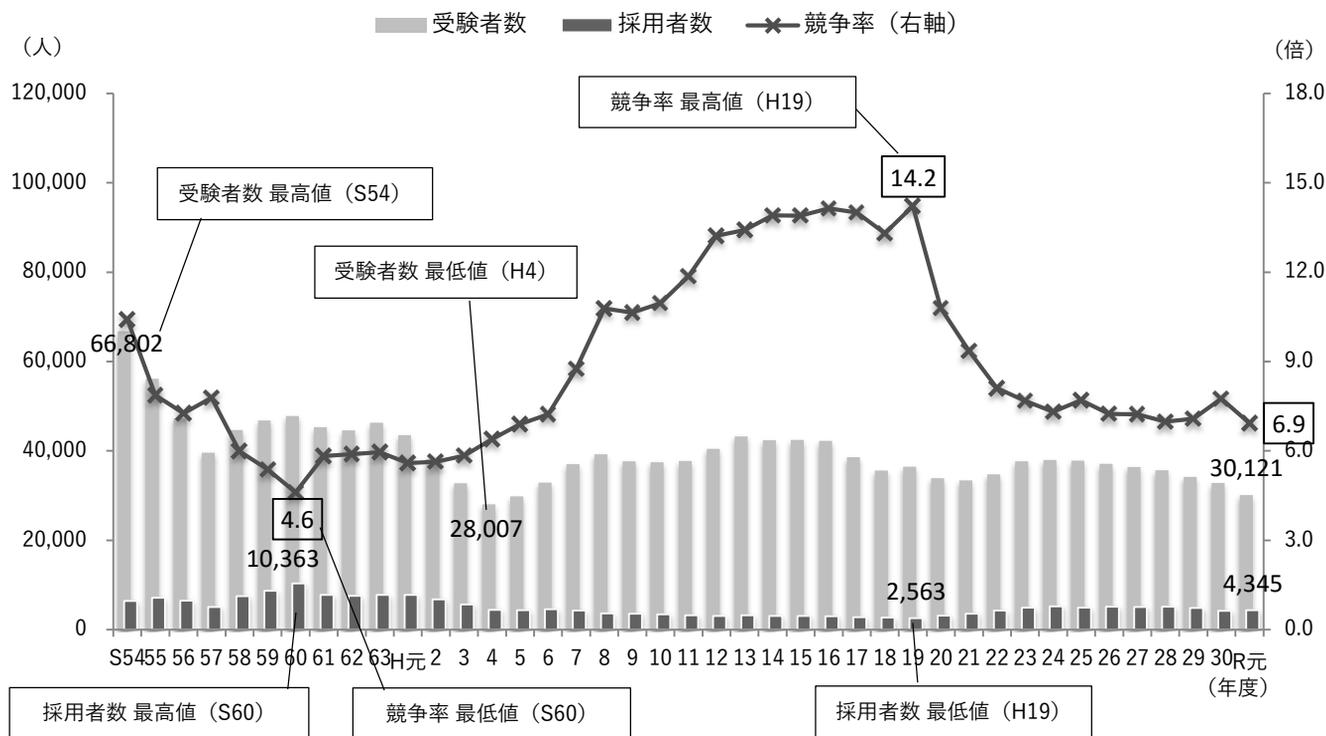


図4 高等学校 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)の推移



3. 各県市における受験者数、採用者数、競争率(採用倍率)

○多くの県市で競争率(採用倍率)の低下傾向が続いており、一部の県市で著しく低くなっている

・小学校の競争率が2倍を切っている県市:

新潟県、福岡県、佐賀県、北海道・札幌市、北九州市、広島県・広島市、長崎県、宮崎県、新潟市、愛媛県
(参考)平成30年度、小学校の競争率が2倍を切っている県市: 新潟県、福岡県

表1 競争率(採用倍率)が高い、低い県市 (第2表より抜粋)

計(※)					小学校				
競争率が高い県市					競争率が高い県市		競争率が低い県市		
1	沖縄県	8.9倍	新潟県	2.1倍	1	兵庫県	6.1倍	新潟県	1.2倍
2	三重県	7.7倍	北九州市	2.4倍	2	高知県	5.8倍	福岡県	1.3倍
3	兵庫県	7.1倍	新潟市	2.5倍	3	相模原市		佐賀県	1.6倍
4	高知県	6.9倍	北海道・札幌市	2.8倍	4	群馬県	5.5倍	北海道・札幌市	1.7倍
5	京都市、福岡市	6.5倍	富山県、福岡県	3.0倍	5	三重県	5.0倍	北九州市	

中学校					高等学校				
競争率が高い県市					競争率が高い県市		競争率が低い県市		
1	福岡市	13.0倍	新潟県	2.4倍	1	秋田県	17.6倍	北海道・札幌市	4.7倍
2	三重県	11.1倍	山形県	3.1倍	2	福岡市	16.0倍	茨城県	
3	京都市	10.2倍	茨城県		3	熊本県	15.9倍	長野県	5.3倍
4	豊能地区	9.6倍	北九州市	3.2倍	4	群馬県	14.4倍	堺市	5.5倍
5	高知県	9.5倍	群馬県	3.3倍	5	新潟県		山形県、岐阜県	5.8倍

(注)「計(※)」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

表2 各県市別の競争率(採用倍率) (第2表より抜粋)

区分	小学校	中学校	計(※)
北海道	1.7	3.5	2.8
青森県	2.8	8.5	5.0
岩手県	2.9	4.4	4.0
宮城県	3.2	—	5.8
秋田県	2.6	7.3	5.1
山形県	2.4	3.1	3.1
福島県	2.6	7.2	4.9
茨城県	2.2	3.1	3.1
栃木県	3.1	4.7	4.2
群馬県	5.5	3.3	5.0
埼玉県	3.2	6.4	4.5
千葉県	2.6	—	3.7
東京都	—	—	3.2
神奈川県	3.8	6.0	5.3
新潟県	1.2	2.4	2.1
富山県	2.2	—	3.0
石川県	3.0	—	4.0
福井県	2.9	—	4.1
山梨県	2.9	4.3	4.1
長野県	3.3	5.0	4.2
岐阜県	2.5	3.9	3.7
静岡県	2.8	3.8	3.9
愛知県	3.4	5.7	4.7

区分	小学校	中学校	計(※)
三重県	5.0	11.1	7.7
滋賀県	3.3	6.1	4.8
京都府	4.0	6.5	5.6
大阪府	—	—	6.0
兵庫県	6.1	7.1	7.1
奈良県	4.5	5.3	5.4
和歌山県	2.5	6.3	4.1
鳥取県	2.1	4.5	3.3
島根県	3.1	5.8	4.7
岡山県	2.4	4.9	4.2
広島県	1.8	4.5	3.3
山口県	2.1	4.5	3.5
徳島県	3.4	5.5	5.0
香川県	3.6	5.4	5.2
愛媛県	1.9	3.4	3.1
高知県	5.8	9.5	6.9
福岡県	1.3	3.9	3.0
佐賀県	1.6	3.9	3.1
長崎県	1.8	5.9	3.2
熊本県	—	—	5.1
大分県	2.1	4.0	3.7
宮崎県	1.8	5.3	3.8
鹿児島県	4.3	8.6	6.0

区分	小学校	中学校	計(※)
沖縄県	4.7	—	8.9
札幌市	(1.7)	(3.5)	(2.8)
仙台市	2.2	—	3.4
さいたま市	3.4	—	4.1
千葉市	(2.6)	—	(3.7)
横浜市	3.9	8.4	5.2
川崎市	4.0	5.3	4.4
相模原市	5.8	6.4	6.2
新潟市	1.8	—	2.5
静岡市	2.4	3.8	3.1
浜松市	2.7	3.9	3.4
名古屋市	3.1	—	4.3
京都市	4.4	10.2	6.5
大阪市	2.4	6.3	3.8
堺市	—	—	5.7
神戸市	4.3	—	5.7
岡山市	3.2	4.6	3.9
広島市	(1.8)	(4.5)	(3.3)
北九州市	1.7	3.2	2.4
福岡市	4.9	13.0	6.5
熊本市	3.1	7.4	4.5
豊能地区	4.9	9.6	6.4
合計	2.8	5.7	4.2

(注1)「計(※)」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

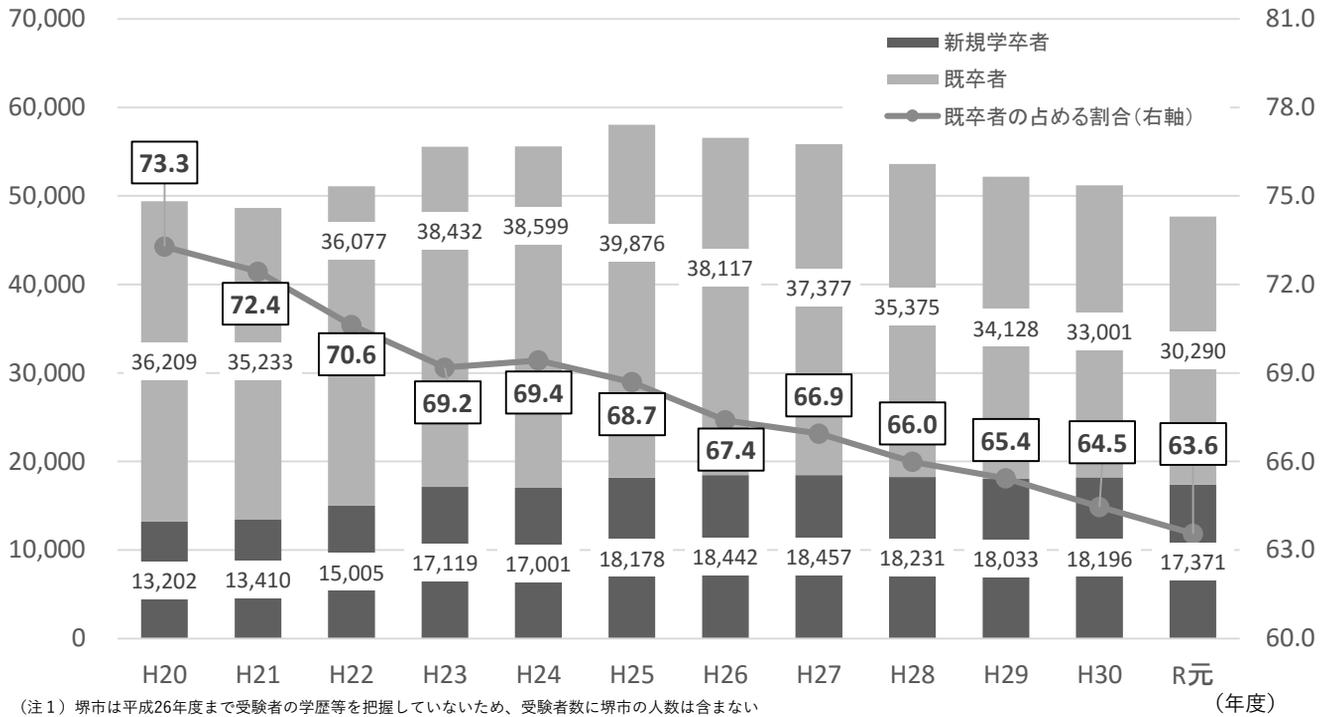
(注2)小学校・中学校(または中学校・高等学校)の試験区分を(一部)分けずに採用選考を実施している県市については、「—」としている

(注3)都道府県と指定都市で採用選考を合同で実施している指定都市の競争率は、都道府県と同値を()で記載している

4. 受験者数の新規学卒者・既卒者の内訳

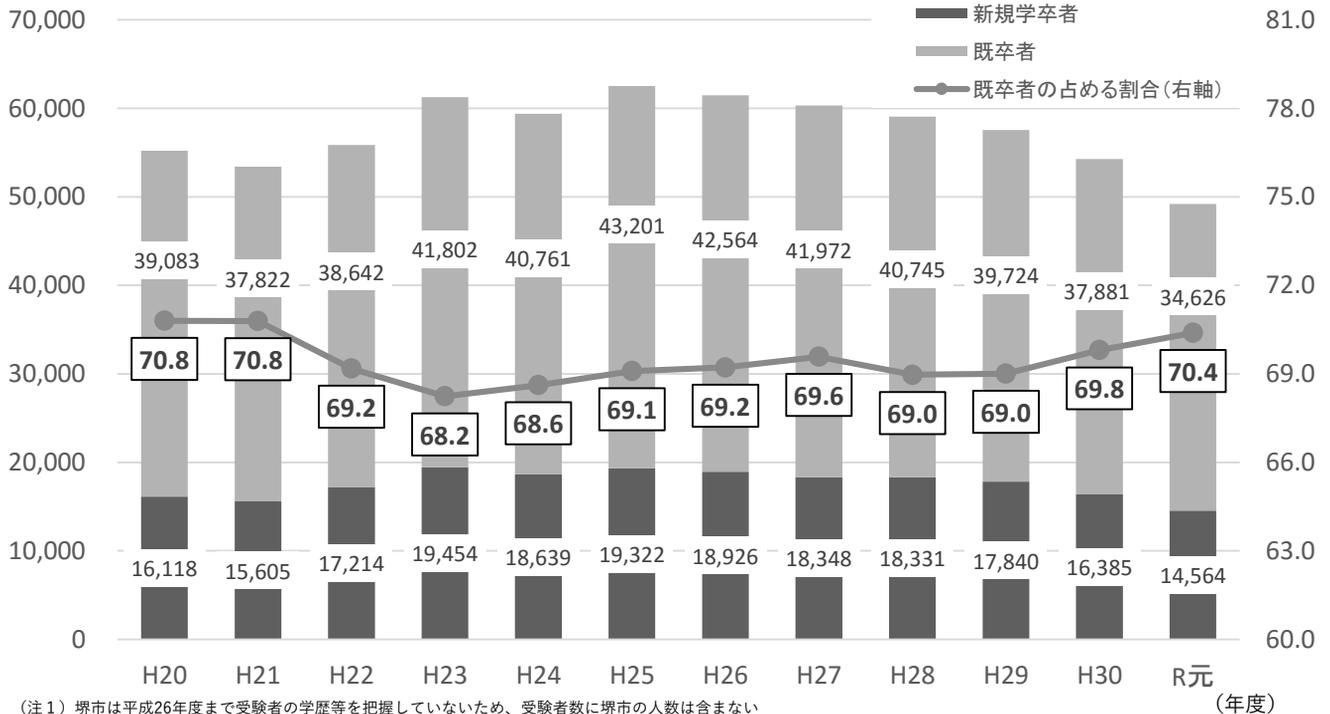
○受験者数について、新規学卒者・既卒者の内訳をみると、小学校については新規学卒者は横ばい、既卒者は減少傾向にあり、中学校については新規学卒者・既卒者ともに減少傾向にある

図5 小学校 受験者数の内訳(新規学卒者、既卒者) (%)



(注1) 堺市は平成26年度まで受験者の学歴等を把握していないため、受験者数に堺市の人数は含まない
 (注2) 大阪府は平成24年度まで受験者・採用者の学歴等を把握していないため、受験者数・採用者数に大阪府の人数は含まない

図6 中学校 受験者数の内訳(新規学卒者、既卒者) (%)



(注1) 堺市は平成26年度まで受験者の学歴等を把握していないため、受験者数に堺市の人数は含まない
 (注2) 大阪府は平成24年度まで受験者・採用者の学歴等を把握していないため、受験者数・採用者数に大阪府の人数は含まない

5. 採用者数に占める教職経験者・民間企業等勤務経験者の割合

- 採用者数に占める教職経験者の割合は、全体で53.1%で、前年度の53.0%からほぼ横ばい
- 採用者数に占める民間企業等勤務経験者の割合は、全体で4.0%で、前年度の3.9%からほぼ横ばい

表3 採用者数に占める教職経験者・民間企業等勤務経験者の割合（第8表より抜粋）

区分	採用者数				
	全体	教職経験者 〔内数〕	教職経験者 の割合 (%)	民間企業等 勤務経験者 〔内数〕	民間企業等 勤務経験者 の割合 (%)
小学校	17,029 (15,935)	8,253 (7,756)	48.5% (48.7%)	522 (478)	3.1% (3.0%)
中学校	8,650 (7,988)	4,958 (4,561)	57.3% (57.1%)	340 (294)	3.9% (3.7%)
高等学校	4,345 (4,231)	2,439 (2,378)	56.1% (56.2%)	247 (232)	5.7% (5.5%)
計(※)	34,952 (32,986)	18,569 (17,480)	53.1% (53.0%)	1,415 (1,298)	4.0% (3.9%)

(注1)「計(※)」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

(注2)「教職経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公立学校の教員であった者をいう

(注3)「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう
(ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く)

(注4) ()内は、前年度の数値

6. 受験者数・採用者数に占める女性の割合

- 採用者数に占める女性の割合は、小・中学校で前年度より減少、高等学校で前年度より増加

表4 受験者数・採用者数に占める女性の割合（第5表より抜粋）

区分	受験者数			採用者数		
	全体	女性〔内数〕	女性の割合 (%)	全体	女性〔内数〕	女性の割合 (%)
小学校	47,661 (51,197)	24,091 (26,313)	50.5% (51.4%)	17,029 (15,935)	9,933 (9,349)	58.3% (58.7%)
中学校	49,190 (54,266)	18,147 (20,438)	36.9% (37.7%)	8,650 (7,988)	3,647 (3,400)	42.2% (42.6%)
高等学校	30,121 (32,785)	8,847 (9,771)	29.4% (29.8%)	4,345 (4,231)	1,523 (1,451)	35.1% (34.3%)

(注1) ()内は、前年度の数値

7. 採用者数の学歴(出身大学等)別の内訳

○採用者数の学歴別内訳をみると、

- ・国立教員養成大学・学部は、全体で26.0%で、前年度の27.0%から減少
- ・一般大学・学部は、全体で62.5%で、前年度の61.4%から増加

表5 採用者数の学歴(出身大学等)別の内訳 (第6表より抜粋)

区分		小学校	中学校	高等学校	計(※)
国立教員養成 大学・学部	人数	5,413 (5,245)	1,965 (1,896)	674 (643)	9,103 (8,904)
	比率	31.8% (32.9%)	22.7% (23.7%)	15.5% (15.2%)	26.0% (27.0%)
一般大学 ・学部	人数	10,249 (9,340)	5,595 (5,085)	2,768 (2,749)	21,861 (20,254)
	比率	60.2% (58.6%)	64.7% (63.7%)	63.7% (65.0%)	62.5% (61.4%)
短期大学等	人数	464 (406)	145 (95)	23 (18)	917 (833)
	比率	2.7% (2.5%)	1.7% (1.2%)	0.5% (0.4%)	2.6% (2.5%)
大学院	人数	903 (944)	945 (912)	880 (821)	3,071 (2,995)
	比率	5.3% (5.9%)	10.9% (11.4%)	20.3% (19.4%)	8.8% (9.1%)
計	人数	17,029 (15,935)	8,650 (7,988)	4,345 (4,231)	34,952 (32,986)

(注1)「計(※)」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

(注2)「国立教員養成大学・学部」とは、国立の教員養成大学・学部出身者をいう

(注3)「短期大学等」には、短期大学のほか、指定教員養成機関、高等専門学校、高等学校、専修学校出身者等を含む

(注4)()内は、前年度の数値

8. 特別支援学校・養護教諭・栄養教諭 受験者数・採用者数・競争率(採用倍率)

○特別支援学校の競争率(採用倍率)は、3.2倍で、前年度の3.5倍から減少(平成9年度と同程度の水準)

- ・採用者数は、3,226人で、前年度に比較して99人増加
- ・受験者数は、10,417人で、前年度に比較して420人減少

○養護教諭の競争率(採用倍率)は、6.3倍で、前年度の6.7倍から減少(平成5~6年度と同程度の水準)

- ・採用者数は、1,468人で、前年度に比較して17人増加
- ・受験者数は、9,212人で、前年度に比較して484人減少

○栄養教諭の競争率(採用倍率)は、8.0倍で、前年度の7.4倍から増加(平成27~28年度と同程度の水準)

- ・採用者数は、234人で、前年度に比較して20人減少
- ・受験者数は、1,864人で、前年度に比較して22人減少

令和元年度公立学校教員採用選考試験の実施状況（第1～9表）

参考資料 1

第1表 受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）

区分	受験者数		採用者数		競争率 (採用倍率)
		女性(内数)		女性(内数)	
小学校	47,661	24,091	17,029	9,933	2.8
中学校	49,190	18,147	8,650	3,647	5.7
高等学校	30,121	8,847	4,345	1,523	6.9
特別支援学校	10,417	5,535	3,226	1,951	3.2
養護教諭	9,212	9,127	1,468	1,460	6.3
栄養教諭	1,864	1,753	234	229	8.0
計	148,465	67,500	34,952	18,743	4.2

- (注) 1. 採用者数は、平成31年4月1日から令和元年6月1日までに採用された数である（以下同じ）。
2. 小学校と中学校の試験区分を一部分けずに採用選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる。（第2表参照。以下同じ。）
3. 中学校と高等学校の試験区分を（一部）分けずに選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる。（第2表参照。以下同じ。）
4. 特別支援学校の受験者数は、「特別支援学校」の区分で採用選考を実施している県市の数値のみを集計したものである。（第2表参照。以下同じ。）
5. 競争率（採用倍率）は、受験者数÷採用者数である。

第2表 各県市別受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）

区分	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			養護教諭			栄養教諭			計			区分	
	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率		
1 北海道	1,268	574	1.7	1,612	393	3.5	1,130	229	4.7	590	129	3.0	334	112	2.6	105	21	5.0	5,039	1,458	2.8	1 北海道	
2 青森県	314	112	2.8	392	46	8.5	520	73	7.1	149	32	4.7	68	23	3.0				1,443	286	5.0	2 青森県	
3 岩手県	408	141	2.9	377	85	4.4	399	48	8.3	90	36	2.5	82	27	3.0	17	3	5.7	1,373	340	4.0	3 岩手県	
4 宮城県	480	148	3.2	748	70	—	496	57	—	—	29	—	111	11	10.1	26	5	5.2	1,861	320	5.8	4 宮城県	
5 秋田県	304	116	2.6	365	50	7.3	247	14	17.6	109	18	6.1	55	15	3.7	16	4	4.0	1,096	217	5.1	5 秋田県	
6 山形県	362	154	2.4	261	84	3.1	245	42	5.8	64	22	2.9	59	24	2.5	19	2	9.5	1,010	328	3.1	6 山形県	
7 福島県	602	236	2.6	653	91	7.2	580	42	13.8	254	62	4.1	190	31	6.1				2,279	462	4.9	7 福島県	
8 茨城県	767	346	2.2	828	265	3.1	709	152	4.7	201	77	2.6	205	29	7.1	51	8	6.4	2,761	877	3.1	8 茨城県	
9 栃木県	810	261	3.1	659	140	4.7	524	77	6.8	143	33	4.3	136	27	5.0				2,272	538	4.2	9 栃木県	
10 群馬県	432	79	5.5	861	258	3.3	589	41	14.4	222	49	4.5	127	21	6.0	10	2	5.0	2,241	450	5.0	10 群馬県	
11 埼玉県	2,274	712	3.2	2,139	333	6.4	1,767	302	5.9	469	169	2.8	332	42	7.9	80	14	5.7	7,061	1,572	4.5	11 埼玉県	
12 千葉県	2,023	676	2.6	3,223	587	—	144	48	—	480	152	3.0	311	32	7.2				6,181	1,495	3.7	12 千葉県	
13 東京都	3,822	2,103	—	5,896	812	—	156	303	—	777	265	2.9	777	120	6.5				11,428	3,603	3.2	13 東京都	
14 神奈川県	1,370	358	3.8	1,211	201	6.0	2,538	385	6.6	429	132	3.3	232	16	14.5				5,780	1,092	5.3	14 神奈川県	
15 新潟県	377	309	1.2	387	160	2.4	259	18	14.4	56	36	1.6	106	38	2.8	21	7	3.0	1,206	568	2.1	15 新潟県	
16 富山県	318	146	2.2	466	81	—	—	27	—	44	37	1.2	60	9	6.7				888	300	3.0	16 富山県	
17 石川県	419	141	3.0	656	70	—	—	55	—	71	27	2.6	99	15	6.6				1,245	308	4.0	17 石川県	
18 福井県	320	111	2.9	376	48	—	33	25	—	94	15	6.3	52	18	2.9	14	1	14.0	889	218	4.1	18 福井県	
19 山梨県	314	110	2.9	313	72	4.3	206	15	13.7	58	25	2.3	50	9	5.6	21	2	10.5	962	233	4.1	19 山梨県	
20 長野県	696	210	3.3	645	130	5.0	549	103	5.3	146	55	2.7	141	22	6.4	24	5	4.8	2,201	525	4.2	20 長野県	
21 岐阜県	668	268	2.5	575	148	3.9	653	113	5.8	210	74	2.8	139	18	7.7	39	2	19.5	2,284	623	3.7	21 岐阜県	
22 静岡県	746	271	2.8	583	152	3.8	876	136	6.4	389	127	3.1	145	24	6.0				2,739	710	3.9	22 静岡県	
23 愛知県	2,346	700	3.4	1,701	300	5.7	1,865	270	6.9	466	140	3.3	422	50	8.4	126	15	8.4	6,926	1,475	4.7	23 愛知県	
24 三重県	919	182	5.0	857	77	11.1	550	43	12.8	91	21	4.3	194	19	10.2	45	3	15.0	2,656	345	7.7	24 三重県	
25 滋賀県	731	224	3.3	698	115	6.1	587	93	6.3	172	42	4.1	118	14	8.4	21	1	21.0	2,327	489	4.8	25 滋賀県	
26 京都府	554	137	4.0	557	86	6.5	709	88	8.1	154	44	3.5	83	13	6.4	40	4	10.0	2,097	372	5.6	26 京都府	
27 大阪府	1,932	513	—	2,062	292	—	1,998	184	10.9	876	197	4.4	410	23	17.8	95	10	9.5	7,373	1,219	6.0	27 大阪府	
28 兵庫県	1,947	319	6.1	1,446	205	7.1	1,647	165	10.0	235	70	3.4	323	30	10.8	128	13	9.8	5,726	802	7.1	28 兵庫県	
29 奈良県	661	146	4.5	513	97	5.3	382	40	9.1	131	34	3.9	109	10	10.9	29	6	4.8	1,825	333	5.4	29 奈良県	
30 和歌山県	487	194	2.5	558	88	6.3	323	43	6.9	126	40	3.2	85	18	4.7				1,579	383	4.1	30 和歌山県	
31 鳥取県	224	105	2.1	235	52	4.5	154	22	7.0	64	29	2.2	55	15	3.7	10	1	10.0	742	224	3.3	31 鳥取県	
32 島根県	339	109	3.1	312	54	5.8	349	41	8.5	55	19	2.9	68	21	3.2	20	1	20.0	1,143	245	4.7	32 島根県	
33 岡山県	521	221	2.4	573	118	4.9	600	72	8.3	142	50	2.8	132	17	7.8	44	1	44.0	2,012	479	4.2	33 岡山県	
34 広島県	828	292	1.8	901	132	4.5	914	124	6.5	189	56	2.7	168	35	3.8	62	3	10.3	3,062	642	3.3	34 広島県	
35 山口県	411	193	2.1	383	86	4.5	363	60	6.1	57	15	3.8	94	23	4.1	21	2	10.5	1,329	379	3.5	35 山口県	
36 徳島県	370	108	3.4	281	51	5.5	320	34	9.4	63	23	2.7	97	11	8.8	14	3	4.7	1,145	230	5.0	36 徳島県	
37 香川県	449	126	3.6	359	66	5.4	350	40	8.8	88	14	6.3	84	10	8.4	26	4	6.5	1,356	260	5.2	37 香川県	
38 愛媛県	402	209	1.9	352	104	3.4	390	56	7.0	61	26	2.3	80	26	3.1	43	3	14.3	1,328	424	3.1	38 愛媛県	
39 高知県	760	131	5.8	596	63	9.5	447	53	8.4	108	32	3.4	158	24	6.6	59	5	11.8	2,128	308	6.9	39 高知県	
40 福岡県	928	688	1.3	1,064	272	3.9	1,459	185	7.8	186	123	1.5	253	30	8.2	49	12	4.1	3,939	1,310	3.0	40 福岡県	
41 佐賀県	311	198	1.6	266	68	3.9	345	46	7.5	77	25	3.1	95	17	5.6	16	2	8.0	1,110	356	3.1	41 佐賀県	
42 長崎県	394	216	1.8	400	68	5.9	312	48	6.5	100	49	2.0	106	30	3.5				1,312	411	3.2	42 長崎県	
43 熊本県	349	170	—	381	60	—	492	31	15.9	236	30	7.9	113	21	5.4	28	3	9.3	1,599	315	5.1	43 熊本県	
44 大分県	366	173	2.1	372	94	4.0	446	53	8.4	112	39	2.9	94	17	5.5	23	2	11.5	1,413	378	3.7	44 大分県	
45 宮崎県	418	231	1.8	407	77	5.3	360	30	12.0	141	25	5.6	116	18	6.4	35	4	8.8	1,477	385	3.8	45 宮崎県	
46 鹿児島県	698	161	4.3	472	55	8.6	479	42	11.4	133	32	4.2	97	26	3.7	59	5	11.8	1,938	321	6.0	46 鹿児島県	
47 沖縄県	1,097	234	4.7	1,207	107	—	966	35	—	230	30	7.7	194	11	17.6				3,694	417	8.9	47 沖縄県	
48 札幌市	※	176	(1.7)	※	70	(3.5)	※	10	(4.7)	※	66	(3.0)	※	16	(2.6)				※	338	(2.8)	48 札幌市	
49 仙台市	516	231	2.2	574	102	—	16	15	—	—	10	—	129	8	16.1	22	3	7.3	1,257	369	3.4	49 仙台市	
50 さいたま市	501	146	3.4	495	107	—	—	6	—	84	15	5.6	49	7	7.0	40	6	6.7	1,169	287	4.1	50 さいたま市	
51 千葉市	※	94	(2.6)	※	75	—	—	—	—	—	※	8	(3.0)	※	11	(7.2)	17	2	8.5	17	190	(3.7)	51 千葉市
52 横浜市	1,723	438	3.9	1,333	158	8.4					196	44	4.5	193	23	8.4				3,445	663	5.2	52 横浜市
53 川崎市	715	181	4.0	532	101	5.3					96	32	3.0	103	14	7.4				1,446	328	4.4	53 川崎市
54 相模原市	249	43	5.8	261	41	6.4							43	5	8.6				553	89	6.2	54 相模原市	
55 新潟市	155	85	1.8	134	29	—	—	6	—	13	5	2.6	43	13	3.3				345	138	2.5	55 新潟市	
56 静岡市	186	76	2.4	155	41	3.8							29	3	9.7				370	120	3.1	56 静岡市	
57 浜松市	244	90	2.7	227	58	3.9							46	6	7.7				517	154	3.4	57 浜松市	
58 名古屋市	737	234	3.1	772	115	—	—	18	—	74	17	4.4	146	25	5.8	50	3	16.7	1,779	412	4.3	58 名古屋市	
59 京都市	640	144	4.4	624	61	10.2	167	15	11.1	172	37	4.6	82	9	9.1	57	4	14.3	1,742	270	6.5	59 京都市	
60 大阪市	1,107	463	2.4	839	134	6.3	385	44	8.8				285	55	5.2	88	10	8.8	2,704	706	3.8	60 大阪市	
61 堺市	406	82	—	373	51	—	22	4	5.5	—	8	—	57	6	9.5	14	1	14.0	872	152	5.7	61 堺市	
62 神戸市	869	200	4.3	776	88	—	31	2	—	173	45	3.8	132	16	8.3	23	1	23.0	2,004	352	5.7	62 神戸市	
63 岡山市	300	93	3.2	236	51	4.6							47	5	9.4				583	149	3.9	63 岡山市	
64 広島市	※	174	(1.8)	※	69	(4.5)	※	17	(6.5)	※	13	(2.7)	※	9	(3.8)	※	3	(10.3)	※	285	(3.3)	64 広島市	
65 北九州市	305	179	1.7	346	107	3.2					80	55	1.5	77	13	5.9	47	9	5.2	855	363	2.4	65 北九州市
66 福岡市	704	144	4.9	714	55	13.0	64	4	16.0	191	65	2.9											

第3表 各縣市別受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）における前年度比較

区分	受験者数			採用者数			競争率(採用倍率)			区分
	平成30年度	令和元年度	増減	平成30年度	令和元年度	増減	平成30年度	令和元年度	増減	
1 北海道	5,212	5,039	-173	976	1,458	482	3.9	2.8	-1.1	1 北海道
2 青森県	1,597	1,443	-154	241	286	45	6.6	5.0	-1.6	2 青森県
3 岩手県	1,546	1,373	-173	332	340	8	4.7	4.0	-0.7	3 岩手県
4 宮城県	2,449	1,861	-588	386	320	-66	6.3	5.8	-0.5	4 宮城県
5 秋田県	1,056	1,096	40	188	217	29	5.6	5.1	-0.5	5 秋田県
6 山形県	1,074	1,010	-64	275	328	53	3.9	3.1	-0.8	6 山形県
7 福島県	2,284	2,279	-5	327	462	135	7.0	4.9	-2.1	7 福島県
8 茨城県	2,920	2,761	-159	908	877	-31	3.2	3.1	-0.1	8 茨城県
9 栃木県	2,410	2,272	-138	547	538	-9	4.4	4.2	-0.2	9 栃木県
10 群馬県	2,289	2,241	-48	422	450	28	5.4	5.0	-0.4	10 群馬県
11 埼玉県	7,701	7,061	-640	1,710	1,572	-138	4.5	4.5	0.0	11 埼玉県
12 千葉県	6,908	6,181	-727	1,474	1,495	21	4.1	3.7	-0.4	12 千葉県
13 東京都	13,335	11,428	-1,907	2,798	3,603	805	4.8	3.2	-1.6	13 東京都
14 神奈川県	6,375	5,780	-595	1,073	1,092	19	5.9	5.3	-0.6	14 神奈川県
15 新潟県	1,432	1,206	-226	421	568	147	3.4	2.1	-1.3	15 新潟県
16 富山県	1,006	888	-118	296	300	4	3.4	3.0	-0.4	16 富山県
17 石川県	1,335	1,245	-90	307	308	1	4.3	4.0	-0.3	17 石川県
18 福井県	984	889	-95	257	218	-39	3.8	4.1	0.3	18 福井県
19 山梨県	990	962	-28	261	233	-28	3.8	4.1	0.3	19 山梨県
20 長野県	2,371	2,201	-170	451	525	74	5.3	4.2	-1.1	20 長野県
21 岐阜県	2,349	2,284	-65	641	623	-18	3.7	3.7	0.0	21 岐阜県
22 静岡県	2,836	2,739	-97	677	710	33	4.2	3.9	-0.3	22 静岡県
23 愛知県	7,215	6,926	-289	1,480	1,475	-5	4.9	4.7	-0.2	23 愛知県
24 三重県	2,851	2,656	-195	468	345	-123	6.1	7.7	1.6	24 三重県
25 滋賀県	2,420	2,327	-93	488	489	1	5.0	4.8	-0.2	25 滋賀県
26 京都府	2,262	2,097	-165	312	372	60	7.3	5.6	-1.7	26 京都府
27 大阪府	8,533	7,373	-1,160	1,255	1,219	-36	6.8	6.0	-0.8	27 大阪府
28 兵庫県	6,172	5,726	-446	933	802	-131	6.6	7.1	0.5	28 兵庫県
29 奈良県	2,052	1,825	-227	349	333	-16	5.9	5.4	-0.5	29 奈良県
30 和歌山県	1,549	1,579	30	309	383	74	5.0	4.1	-0.9	30 和歌山県
31 鳥取県	714	742	28	180	224	44	4.0	3.3	-0.7	31 鳥取県
32 島根県	1,184	1,143	-41	197	245	48	6.0	4.7	-1.3	32 島根県
33 岡山県	2,350	2,012	-338	463	479	16	5.1	4.2	-0.9	33 岡山県
34 広島県	3,203	3,062	-141	570	642	72	3.9	3.3	-0.6	34 広島県
35 山口県	1,468	1,329	-139	386	379	-7	3.8	3.5	-0.3	35 山口県
36 徳島県	1,218	1,145	-73	213	230	17	5.7	5.0	-0.7	36 徳島県
37 香川県	1,433	1,356	-77	279	260	-19	5.1	5.2	0.1	37 香川県
38 愛媛県	1,306	1,328	22	388	424	36	3.4	3.1	-0.3	38 愛媛県
39 高知県	1,769	2,128	359	311	308	-3	5.7	6.9	1.2	39 高知県
40 福岡県	4,806	3,939	-867	1,291	1,310	19	3.7	3.0	-0.7	40 福岡県
41 佐賀県	1,149	1,110	-39	279	356	77	4.1	3.1	-1.0	41 佐賀県
42 長崎県	1,449	1,312	-137	417	411	-6	3.5	3.2	-0.3	42 長崎県
43 熊本県	1,779	1,599	-180	318	315	-3	5.6	5.1	-0.5	43 熊本県
44 大分県	1,421	1,413	-8	316	378	62	4.5	3.7	-0.8	44 大分県
45 宮崎県	1,535	1,477	-58	327	385	58	4.7	3.8	-0.9	45 宮崎県
46 鹿児島県	2,151	1,938	-213	254	321	67	8.5	6.0	-2.5	46 鹿児島県
47 沖縄県	3,844	3,694	-150	424	417	-7	9.1	8.9	-0.2	47 沖縄県
48 札幌市	—	—	—	364	338	-26	—	—	—	48 札幌市
49 仙台市	847	1,257	410	203	369	166	4.2	3.4	-0.8	49 仙台市
50 さいたま市	1,102	1,169	67	237	287	50	4.6	4.1	-0.5	50 さいたま市
51 千葉市	—	17	—	192	190	-2	—	—	—	51 千葉市
52 横浜市	3,803	3,445	-358	752	663	-89	5.1	5.2	0.1	52 横浜市
53 川崎市	1,382	1,446	64	331	328	-3	4.2	4.4	0.2	53 川崎市
54 相模原市	711	553	-158	127	89	-38	5.6	6.2	0.6	54 相模原市
55 新潟市	371	345	-26	111	138	27	3.3	2.5	-0.8	55 新潟市
56 静岡市	380	370	-10	105	120	15	3.6	3.1	-0.5	56 静岡市
57 浜松市	540	517	-23	152	154	2	3.6	3.4	-0.2	57 浜松市
58 名古屋市	1,857	1,779	-78	406	412	6	4.6	4.3	-0.3	58 名古屋市
59 京都市	1,802	1,742	-60	279	270	-9	6.5	6.5	0.0	59 京都市
60 大阪市	2,470	2,704	234	520	706	186	4.8	3.8	-1.0	60 大阪市
61 堺市	991	872	-119	169	152	-17	5.9	5.7	-0.2	61 堺市
62 神戸市	1,944	2,004	60	319	352	33	6.1	5.7	-0.4	62 神戸市
63 岡山市	641	583	-58	148	149	1	4.3	3.9	-0.4	63 岡山市
64 広島市	—	—	—	255	285	30	—	—	—	64 広島市
65 北九州市	773	855	82	207	363	156	3.7	2.4	-1.3	65 北九州市
66 福岡市	3,154	1,818	-1,336	680	279	-401	4.6	6.5	1.9	66 福岡市
67 熊本市	800	704	-96	106	156	50	7.5	4.5	-3.0	67 熊本市
68 豊能地区	807	810	3	148	127	-21	5.5	6.4	0.9	68 豊能地区
合計	160,667	148,465	-12,202	32,986	34,952	1,966	4.9	4.2	-0.6	合計

(注) 1. 札幌市、千葉市、広島市は、選考試験をそれぞれ所在地の都道府県と合同で実施したため、当該年度の受験者数及び競争率は都道府県の欄に記載している。

なお、千葉市の令和元年度の受験者数については「栄養教諭」の受験者数を記載している。

2. 競争率の「増減」は、小数第2位を四捨五入しているため、令和元年度と平成30年度の差とは必ずしも一致しない。

第4表 受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）の推移

区分	年度	受験者数		採用者数		競争率 (採用倍率)
			女性(内数)		女性(内数)	
小学校	22	54,418	(31,783)	12,284	(7,762)	4.4
	23	57,817	(33,354)	12,883	(8,102)	4.5
	24	59,230	(34,117)	13,598	(8,561)	4.4
	25	58,703	(31,192)	13,626	(7,956)	4.3
	26	57,178	(31,237)	13,783	(8,504)	4.1
	27	55,834	(30,036)	14,355	(8,794)	3.9
	28	53,606	(28,478)	14,699	(8,940)	3.6
	29	52,161	(27,343)	15,019	(9,035)	3.5
	30	51,197	(26,313)	15,935	(9,349)	3.2
	元	47,661	(24,091)	17,029	(9,933)	2.8
	中学校	22	59,060	(27,140)	6,807	(3,097)
23		63,125	(28,420)	8,068	(3,600)	7.8
24		62,793	(27,964)	8,156	(3,682)	7.7
25		62,998	(26,228)	8,383	(3,582)	7.5
26		62,006	(26,371)	8,358	(3,773)	7.4
27		60,320	(24,894)	8,411	(3,787)	7.2
28		59,076	(23,642)	8,277	(3,604)	7.1
29		57,564	(22,449)	7,751	(3,407)	7.4
30		54,266	(20,438)	7,988	(3,400)	6.8
元		49,190	(18,147)	8,650	(3,647)	5.7
高等学校		22	34,748	(12,740)	4,287	(1,686)
	23	37,629	(13,702)	4,904	(1,843)	7.7
	24	37,935	(13,561)	5,189	(1,939)	7.3
	25	37,812	(12,184)	4,912	(1,616)	7.7
	26	37,108	(12,456)	5,127	(1,870)	7.2
	27	36,384	(11,966)	5,037	(1,840)	7.2
	28	35,680	(11,402)	5,108	(1,830)	7.0
	29	34,177	(10,761)	4,827	(1,789)	7.1
	30	32,785	(9,771)	4,231	(1,451)	7.7
	元	30,121	(8,847)	4,345	(1,523)	6.9
	小・中・高 小計	22	148,226	(71,663)	23,378	(12,545)
23		158,571	(75,476)	25,855	(13,545)	6.1
24		159,958	(75,642)	26,943	(14,182)	5.9
25		159,513	(69,604)	26,921	(13,154)	5.9
26		156,292	(70,064)	27,268	(14,147)	5.7
27		152,538	(66,896)	27,803	(14,421)	5.5
28		148,362	(63,522)	28,084	(14,374)	5.3
29		143,902	(60,553)	27,597	(14,231)	5.2
30		138,248	(56,522)	28,154	(14,200)	4.9
元		126,972	(51,085)	30,024	(15,103)	4.2
特別支援 学校		22	8,092	(5,171)	2,365	(1,537)
	23	8,939	(5,500)	2,533	(1,617)	3.5
	24	9,198	(5,830)	2,672	(1,765)	3.4
	25	10,172	(6,172)	2,863	(1,760)	3.6
	26	10,388	(6,239)	2,654	(1,712)	3.9
	27	11,004	(6,432)	2,924	(1,877)	3.8
	28	10,601	(6,125)	2,846	(1,799)	3.7
	29	10,513	(5,961)	2,797	(1,781)	3.8
	30	10,837	(5,855)	3,127	(1,925)	3.5
	元	10,417	(5,535)	3,226	(1,951)	3.2
	養護教諭	22	9,228	(9,083)	982	(975)
23		9,552	(9,421)	1,095	(1,092)	8.7
24		9,715	(9,599)	1,184	(1,183)	8.2
25		9,827	(9,227)	1,171	(1,105)	8.4
26		9,578	(9,486)	1,174	(1,173)	8.2
27		9,783	(9,699)	1,338	(1,334)	7.3
28		9,890	(9,804)	1,334	(1,332)	7.4
29		9,840	(9,756)	1,328	(1,321)	7.4
30		9,696	(9,453)	1,451	(1,424)	6.7
元		9,212	(9,127)	1,468	(1,460)	6.3
栄養教諭		22	1,201	(1,115)	161	(158)
	23	1,318	(1,250)	150	(145)	8.8
	24	1,367	(1,303)	131	(129)	10.4
	25	1,390	(1,193)	152	(141)	9.1
	26	1,562	(1,470)	163	(154)	9.6
	27	1,651	(1,556)	179	(176)	9.2
	28	1,602	(1,502)	208	(204)	7.7
	29	1,813	(1,707)	239	(233)	7.6
	30	1,886	(1,766)	254	(247)	7.4
	元	1,864	(1,753)	234	(229)	8.0
	総計	22	166,747	(87,032)	26,886	(15,215)
23		178,380	(91,647)	29,633	(16,399)	6.0
24		180,238	(92,374)	30,930	(17,259)	5.8
25		180,902	(86,196)	31,107	(16,160)	5.8
26		177,820	(87,259)	31,259	(17,186)	5.7
27		174,976	(84,583)	32,244	(17,808)	5.4
28		170,455	(80,953)	32,472	(17,709)	5.2
29		166,068	(77,977)	31,961	(17,566)	5.2
30		160,667	(73,596)	32,986	(17,796)	4.9
元		148,465	(67,500)	34,952	(18,743)	4.2

(注) 1. () 内は内数で女性を示す。

2. 各年度の数値は、各年度の「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」の公表値

第5表 受験者数、採用者数に占める女性の割合

区 分	受験者数			採用者数		
	全体	女性〔内数〕	女性の割合(%)	全体	女性〔内数〕	女性の割合(%)
小学校	47,661	24,091	50.5%	17,029	9,933	58.3%
	(51,197)	(26,313)	(51.4%)	(15,935)	(9,349)	(58.7%)
中学校	49,190	18,147	36.9%	8,650	3,647	42.2%
	(54,266)	(20,438)	(37.7%)	(7,988)	(3,400)	(42.6%)
高等学校	30,121	8,847	29.4%	4,345	1,523	35.1%
	(32,785)	(9,771)	(29.8%)	(4,231)	(1,451)	(34.3%)
特別支援 学校	10,417	5,535	53.1%	3,226	1,951	60.5%
	(10,837)	(5,855)	(54.0%)	(3,127)	(1,925)	(61.6%)
計	137,389	56,620	41.2%	33,250	17,054	51.3%
	(149,085)	(62,377)	(41.8%)	(31,281)	(16,125)	(51.5%)

(注) 1. () 内は、前年度の数値である。

2. 大多数が女性である養護教諭・栄養教諭については除外している。

第6表 受験者数、採用者数の学歴（出身大学等）別の内訳

区 分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計	
受験者	国立教員養成大学・学部	人数	10,947 (12,358)	6,402 (7,316)	3,090 (3,446)	1,669 (1,818)	1,150 (1,313)	5 (2)	23,263 (26,253)
		比率	23.0% (24.1%)	13.0% (13.5%)	10.3% (10.5%)	16.0% (16.8%)	12.5% (13.5%)	0.3% (0.1%)	15.7% (16.3%)
	一般大学・学部	人数	32,102 (33,708)	37,013 (40,651)	21,974 (24,052)	7,561 (7,804)	5,838 (6,009)	1,408 (1,429)	105,896 (113,653)
		比率	67.4% (65.8%)	75.2% (74.9%)	73.0% (73.4%)	72.6% (72.0%)	63.4% (62.0%)	75.5% (75.8%)	71.3% (70.7%)
	短期大学等	人数	2,200 (2,348)	937 (1,043)	64 (70)	304 (349)	1,983 (2,180)	415 (418)	5,903 (6,408)
		比率	4.6% (4.6%)	1.9% (1.9%)	0.2% (0.2%)	2.9% (3.2%)	21.5% (22.5%)	22.3% (22.2%)	4.0% (4.0%)
	大学院	人数	2,412 (2,783)	4,838 (5,256)	4,993 (5,217)	883 (866)	241 (194)	36 (37)	13,403 (14,353)
		比率	5.1% (5.4%)	9.8% (9.7%)	16.6% (15.9%)	8.5% (8.0%)	2.6% (2.0%)	1.9% (2.0%)	9.0% (8.9%)
	計	人数	47,661 (51,197)	49,190 (54,266)	30,121 (32,785)	10,417 (10,837)	9,212 (9,696)	1,864 (1,886)	148,465 (160,667)
	採用者	国立教員養成大学・学部	人数	5,413 (5,245)	1,965 (1,896)	674 (643)	727 (750)	323 (370)	1 (0)
比率			31.8% (32.9%)	22.7% (23.7%)	15.5% (15.2%)	22.5% (24.0%)	22.0% (25.5%)	0.4% (0.0%)	26.0% (27.0%)
一般大学・学部		人数	10,249 (9,340)	5,595 (5,085)	2,768 (2,749)	2,138 (2,013)	906 (861)	205 (206)	21,861 (20,254)
		比率	60.2% (58.6%)	64.7% (63.7%)	63.7% (65.0%)	66.3% (64.4%)	61.7% (59.3%)	87.6% (81.1%)	62.5% (61.4%)
短期大学等		人数	464 (406)	145 (95)	23 (18)	64 (84)	194 (190)	27 (40)	917 (833)
		比率	2.7% (2.5%)	1.7% (1.2%)	0.5% (0.4%)	2.0% (2.7%)	13.2% (13.1%)	11.5% (15.7%)	2.6% (2.5%)
大学院		人数	903 (944)	945 (912)	880 (821)	297 (280)	45 (30)	1 (8)	3,071 (2,995)
		比率	5.3% (5.9%)	10.9% (11.4%)	20.3% (19.4%)	9.2% (9.0%)	3.1% (2.1%)	0.4% (3.1%)	8.8% (9.1%)
計		人数	17,029 (15,935)	8,650 (7,988)	4,345 (4,231)	3,226 (3,127)	1,468 (1,451)	234 (254)	34,952 (32,986)
採用率（%）		国立教員養成大学・学部	49.4% (42.4%)	30.7% (25.9%)	21.8% (18.7%)	43.6% (41.3%)	28.1% (28.2%)	20.0% (0.0%)	39.1% (33.9%)
	一般大学	31.9% (27.7%)	15.1% (12.5%)	12.6% (11.4%)	28.3% (25.8%)	15.5% (14.3%)	14.6% (14.4%)	20.6% (17.8%)	
	短期大学等	21.1% (17.3%)	15.5% (9.1%)	35.9% (25.7%)	21.1% (24.1%)	9.8% (8.7%)	6.5% (9.6%)	15.5% (13.0%)	
	大学院	37.4% (33.9%)	19.5% (17.4%)	17.6% (15.7%)	33.6% (32.3%)	18.7% (15.5%)	2.8% (21.6%)	22.9% (20.9%)	
	計	35.7% (31.1%)	17.6% (14.7%)	14.4% (12.9%)	31.0% (28.9%)	15.9% (15.0%)	12.6% (13.5%)	23.5% (20.5%)	

- (注) 1. ()内は前年度の数値である。
 2. 採用率(%)は、採用者数÷受験者数である
 3. 「国立教員養成大学・学部」とは、国立の教員養成大学・学部出身者をいう。
 4. 「短期大学等」には、短期大学のほか、指定教員養成機関、高等専門学校、高等学校、専修学校等出身者等を含む。

第7表 受験者数、採用者数に占める新規学卒者・既卒者の内訳

区分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計	
受験者	新規学卒者	人数	17,371 (18,196)	14,564 (16,385)	8,608 (9,524)	1,908 (1,958)	2,602 (2,814)	796 (836)	45,849 (49,713)
		比率	36.4% (35.5%)	29.6% (30.2%)	28.6% (29.0%)	18.3% (18.1%)	28.2% (29.0%)	42.7% (44.3%)	30.9% (30.9%)
	既卒者	人数	30,290 (33,001)	34,626 (37,881)	21,513 (23,261)	8,509 (8,879)	6,610 (6,882)	1,068 (1,050)	102,616 (110,954)
		比率	63.6% (64.5%)	70.4% (69.8%)	71.4% (71.0%)	81.7% (81.9%)	71.8% (71.0%)	57.3% (55.7%)	69.1% (69.1%)
	計	人数	47,661 (51,197)	49,190 (54,266)	30,121 (32,785)	10,417 (10,837)	9,212 (9,696)	1,864 (1,886)	148,465 (160,667)
	採用者	新規学卒者	人数	7,534 (6,882)	2,779 (2,607)	1,315 (1,242)	862 (853)	468 (454)	71 (83)
比率			44.2% (43.2%)	32.1% (32.6%)	30.3% (29.4%)	26.7% (27.3%)	31.9% (31.3%)	30.3% (32.7%)	37.3% (36.7%)
既卒者		人数	9,495 (9,053)	5,871 (5,381)	3,030 (2,989)	2,364 (2,274)	1,000 (997)	163 (171)	21,923 (20,865)
		比率	55.8% (56.8%)	67.9% (67.4%)	69.7% (70.6%)	73.3% (72.7%)	68.1% (68.7%)	69.7% (67.3%)	62.7% (63.3%)
計		人数	17,029 (15,935)	8,650 (7,988)	4,345 (4,231)	3,226 (3,127)	1,468 (1,451)	234 (254)	34,952 (32,986)
採用率 (%)		新規学卒者	43.4% (37.8%)	19.1% (15.9%)	15.3% (13.0%)	45.2% (43.6%)	18.0% (16.1%)	8.9% (9.9%)	28.4% (24.4%)
	既卒者	31.3% (27.4%)	17.0% (14.2%)	14.1% (12.8%)	27.8% (25.6%)	15.1% (14.5%)	15.3% (16.3%)	21.4% (18.8%)	
	計	35.7% (31.1%)	17.6% (14.7%)	14.4% (12.9%)	31.0% (28.9%)	15.9% (15.0%)	12.6% (13.5%)	23.5% (20.5%)	

- (注) 1. () 内は、前年度の数値である。
 2. 採用率 (%) は、採用者数÷受験者数である。

第8表 採用者数に占める教職経験者、民間企業等勤務経験者の数及び割合

区分	採用者					
	全体	教職経験者〔内数〕		教職経験者の割合 (%)	民間企業等勤務経験者 〔内数〕	民間企業等勤務経験者の割合 (%)
		臨時的任用 教員等のみ 〔内数〕				
小学校	17,029 (15,935)	8,253 (7,756)	6,957 (6,699)	48.5% (48.7%)	522 (478)	3.1% (3.0%)
中学校	8,650 (7,988)	4,958 (4,561)	4,158 (4,110)	57.3% (57.1%)	340 (294)	3.9% (3.7%)
高等学校	4,345 (4,231)	2,439 (2,378)	2,130 (2,104)	56.1% (56.2%)	247 (232)	5.7% (5.5%)
特別支援 学校	3,226 (3,127)	1,990 (1,885)	1,696 (1,692)	61.7% (60.3%)	192 (175)	6.0% (5.6%)
養護教諭	1,468 (1,451)	831 (805)	724 (704)	56.6% (55.5%)	87 (92)	5.9% (6.3%)
栄養教諭	234 (254)	98 (95)	85 (81)	41.9% (37.4%)	27 (27)	11.5% (10.6%)
計	34,952 (32,986)	18,569 (17,480)	15,750 (15,390)	53.1% (53.0%)	1,415 (1,298)	4.0% (3.9%)

- (注) 1. 「教職経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公立学校の教員であった者をいう。
 2. 「臨時的任用教員等のみ」とは、国公立学校の臨時的任用教員、非常勤教員等として勤務していた経験のみを有する者をいう。
 3. 「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう。ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く。
 4. () 内は、前年度の数値である。

第9表 受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）の長期的推移

年度	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校		
	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率
昭和54	73,090	22,975	3.2	104,833	7,353	14.3	66,802	6,419	10.4	3,453	2,080	1.7
55	74,822	22,710	3.3	93,765	11,679	8.0	56,152	7,130	7.9	3,385	1,795	1.9
56	70,821	21,584	3.3	86,915	12,922	6.7	47,257	6,510	7.3	3,204	1,404	2.3
57	71,940	19,276	3.7	88,887	16,134	5.5	39,563	5,082	7.8	3,156	1,622	1.9
58	68,241	15,216	4.5	80,621	12,412	6.5	44,657	7,460	6.0	2,838	1,424	2.0
59	65,260	12,824	5.1	74,148	12,757	5.8	46,827	8,716	5.4	3,180	1,272	2.5
60	59,394	11,386	5.2	69,223	13,485	5.1	47,771	10,363	4.6	3,346	1,548	2.2
61	54,885	11,543	4.8	65,728	12,998	5.1	45,324	7,783	5.8	3,417	1,462	2.3
62	50,218	10,784	4.7	60,300	10,943	5.5	44,606	7,573	5.9	3,195	1,445	2.2
63	49,536	10,510	4.7	57,097	7,673	7.4	46,285	7,769	6.0	3,034	1,372	2.2
平成元	48,432	13,938	3.5	49,754	9,130	5.4	43,543	7,789	5.6	2,967	1,561	1.9
2	44,160	14,039	3.1	45,597	9,509	4.8	38,151	6,774	5.6	2,777	1,916	1.4
3	39,978	14,131	2.8	41,496	9,869	4.2	32,746	5,613	5.8	2,711	2,070	1.3
4	34,739	10,987	3.2	39,005	7,839	5.0	28,007	4,383	6.4	2,960	1,724	1.7
5	34,735	9,413	3.7	39,279	6,499	6.0	29,817	4,321	6.9	2,873	1,557	1.8
6	37,392	7,784	4.8	42,376	5,294	8.0	32,887	4,548	7.2	3,258	1,328	2.5
7	41,542	6,742	6.2	47,486	5,414	8.8	37,004	4,232	8.7	3,783	1,213	3.1
8	44,546	5,772	7.7	50,920	5,759	8.8	39,268	3,641	10.8	4,114	1,337	3.1
9	45,241	5,392	8.4	53,052	5,676	9.3	37,663	3,539	10.6	4,270	1,350	3.2
10	45,872	4,542	10.1	52,583	4,275	12.3	37,437	3,419	10.9	4,728	1,358	3.5
11	46,158	3,844	12.0	49,542	3,110	15.9	37,731	3,181	11.9	4,870	1,175	4.1
12	46,156	3,683	12.5	47,846	2,673	17.9	40,475	3,060	13.2	5,733	1,101	5.2
13	46,770	5,017	9.3	44,772	2,790	16.0	43,246	3,223	13.4	5,911	1,076	5.5
14	49,437	7,787	6.3	46,574	3,871	12.0	42,349	3,044	13.9	5,617	1,278	4.4
15	50,139	9,431	5.3	50,057	4,226	11.8	42,413	3,051	13.9	5,703	1,399	4.1
16	50,446	10,483	4.8	53,871	4,572	11.8	42,206	2,985	14.1	6,094	1,525	4.0
17	51,973	11,522	4.5	59,845	5,100	11.7	38,581	2,754	14.0	5,908	1,486	4.0
18	51,763	12,430	4.2	59,879	5,118	11.7	35,593	2,674	13.3	6,012	1,480	4.1
19	53,398	11,588	4.6	60,527	6,170	9.8	36,445	2,563	14.2	6,215	1,413	4.4
20	53,061	12,372	4.3	58,647	6,470	9.1	33,895	3,139	10.8	6,827	1,939	3.5
21	51,804	12,437	4.2	56,568	6,717	8.4	33,371	3,567	9.4	7,322	2,104	3.5
22	54,418	12,284	4.4	59,060	6,807	8.7	34,748	4,287	8.1	8,092	2,365	3.4
23	57,817	12,883	4.5	63,125	8,068	7.8	37,629	4,904	7.7	8,939	2,533	3.5
24	59,230	13,598	4.4	62,793	8,156	7.7	37,935	5,189	7.3	9,198	2,672	3.4
25	58,703	13,626	4.3	62,998	8,383	7.5	37,812	4,912	7.7	10,172	2,863	3.6
26	57,178	13,783	4.1	62,006	8,358	7.4	37,108	5,127	7.2	10,388	2,654	3.9
27	55,834	14,355	3.9	60,320	8,411	7.2	36,384	5,037	7.2	11,004	2,924	3.8
28	53,606	14,699	3.6	59,076	8,277	7.1	35,680	5,108	7.0	10,601	2,846	3.7
29	52,161	15,019	3.5	57,564	7,751	7.4	34,177	4,827	7.1	10,513	2,797	3.8
30	51,197	15,935	3.2	54,266	7,988	6.8	32,785	4,231	7.7	10,837	3,127	3.5
令和元	47,661	17,029	2.8	49,190	8,650	5.7	30,121	4,345	6.9	10,417	3,226	3.2

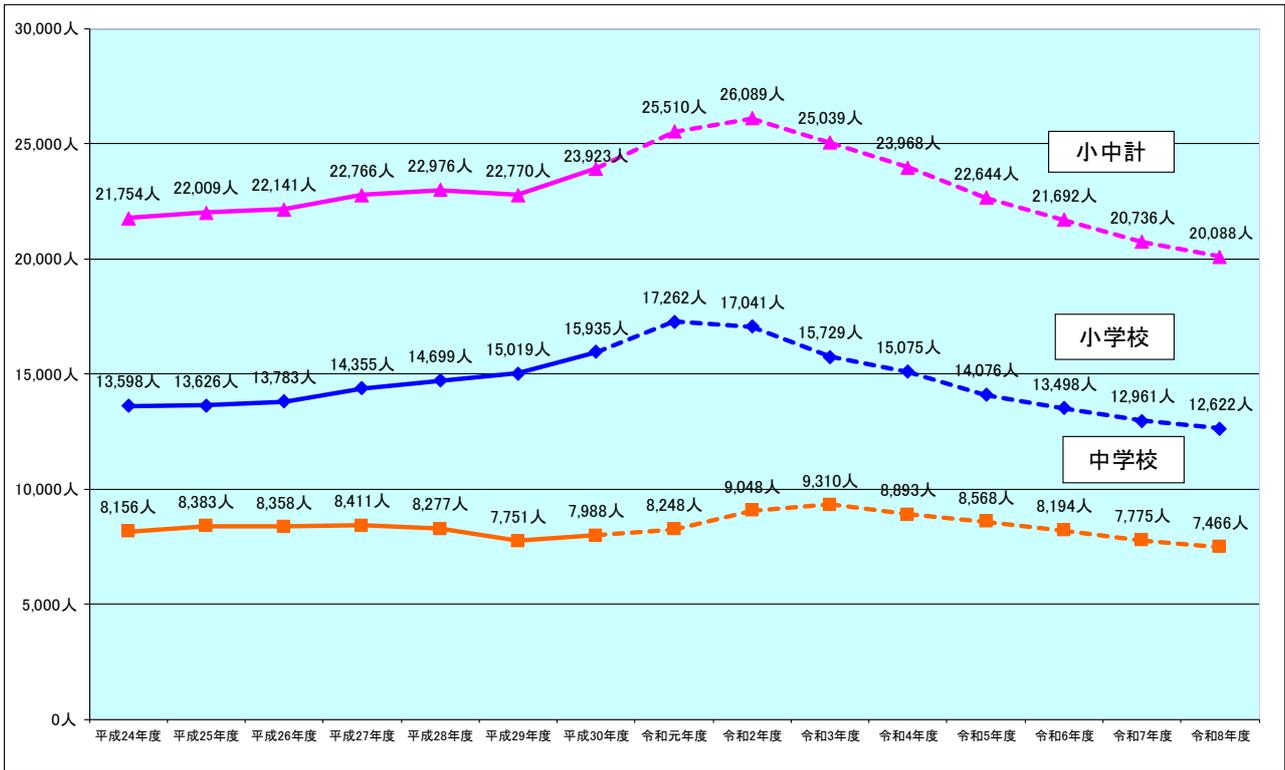
(注) 各年度の数値は、各年度の「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」の公表値

第9表 受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）の長期的推移（続き）

年度	養護教諭			栄養教諭			総計		
	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率
昭和54	9,664	2,477	3.9	-	-	-	257,842	41,304	6.2
55	10,287	2,337	4.4	-	-	-	238,411	45,651	5.2
56	9,667	1,966	4.9	-	-	-	217,864	44,386	4.9
57	9,330	1,610	5.8	-	-	-	212,876	43,724	4.9
58	9,243	1,594	5.8	-	-	-	205,600	38,106	5.4
59	8,852	1,612	5.5	-	-	-	198,267	37,181	5.3
60	8,285	1,457	5.7	-	-	-	188,019	38,239	4.9
61	7,941	1,196	6.6	-	-	-	177,295	34,982	5.1
62	7,512	1,181	6.4	-	-	-	165,831	31,926	5.2
63	7,702	1,089	7.1	-	-	-	163,654	28,413	5.8
平成元	7,401	1,197	6.2	-	-	-	152,097	33,615	4.5
2	6,940	1,126	6.2	-	-	-	137,625	33,364	4.1
3	6,644	1,448	4.6	-	-	-	123,575	33,131	3.7
4	6,238	1,332	4.7	-	-	-	110,949	26,265	4.2
5	6,067	1,031	5.9	-	-	-	112,771	22,821	4.9
6	6,443	880	7.3	-	-	-	122,356	19,834	6.2
7	6,736	806	8.4	-	-	-	136,551	18,407	7.4
8	6,833	768	8.9	-	-	-	145,681	17,277	8.4
9	6,706	656	10.2	-	-	-	146,932	16,613	8.8
10	6,922	584	11.9	-	-	-	147,542	14,178	10.4
11	6,766	477	14.2	-	-	-	145,067	11,787	12.3
12	6,888	504	13.7	-	-	-	147,098	11,021	13.3
13	6,726	500	13.5	-	-	-	147,425	12,606	11.7
14	7,000	708	9.9	-	-	-	150,977	16,688	9.0
15	7,312	694	10.5	-	-	-	155,624	18,801	8.3
16	7,740	749	10.3	-	-	-	160,357	20,314	7.9
17	8,086	744	10.9	-	-	-	164,393	21,606	7.6
18	8,196	835	9.8	-	-	-	161,443	22,537	7.2
19	8,362	840	10.0	304	73	4.2	165,251	22,647	7.3
20	8,611	886	9.7	259	44	5.9	161,300	24,850	6.5
21	8,989	973	9.2	820	99	8.3	158,874	25,897	6.1
22	9,228	982	9.4	1,201	161	7.5	166,747	26,886	6.2
23	9,552	1,095	8.7	1,318	150	8.8	178,380	29,633	6.0
24	9,715	1,184	8.2	1,367	131	10.4	180,238	30,930	5.8
25	9,827	1,171	8.4	1,390	152	9.1	180,902	31,107	5.8
26	9,578	1,174	8.2	1,562	163	9.6	177,820	31,259	5.7
27	9,783	1,338	7.3	1,651	179	9.2	174,976	32,244	5.4
28	9,890	1,334	7.4	1,602	208	7.7	170,455	32,472	5.2
29	9,840	1,328	7.4	1,813	239	7.6	166,068	31,961	5.2
30	9,696	1,451	6.7	1,886	254	7.4	160,667	32,986	4.9
令和元	9,212	1,468	6.3	1,864	234	8.0	148,465	34,952	4.2

(注) 各年度の数値は、各年度の「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」の公表値

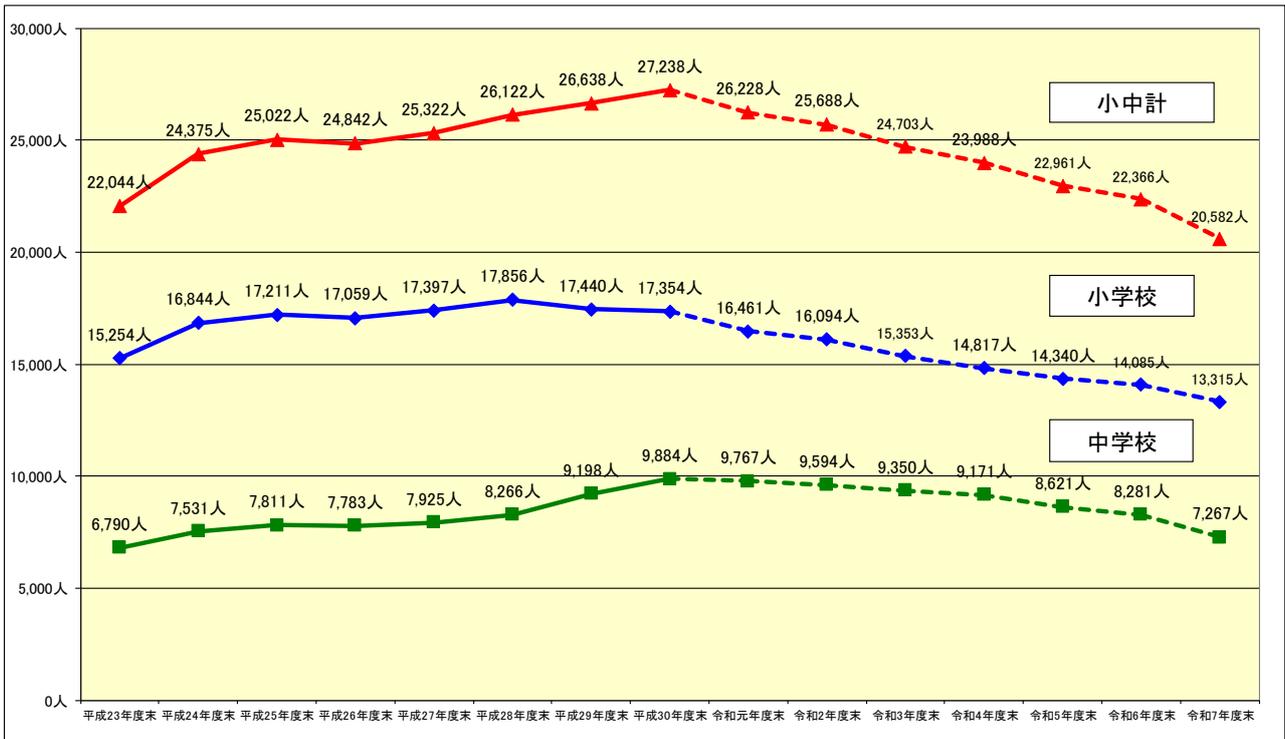
公立小・中学校教員の採用者数の推移と見通し（平成24年度～令和8年度）



(令和元年度 文部科学省調べ)

(出典) 平成30年度までは、「公立学校教員採用選考試験の実施状況」(文部科学省調べ)
令和元年度以降は、令和元年7月末時点の都道府県等の推計の積み上げ(初等中等教育局財務課調べ)
※養護教諭等を除く。

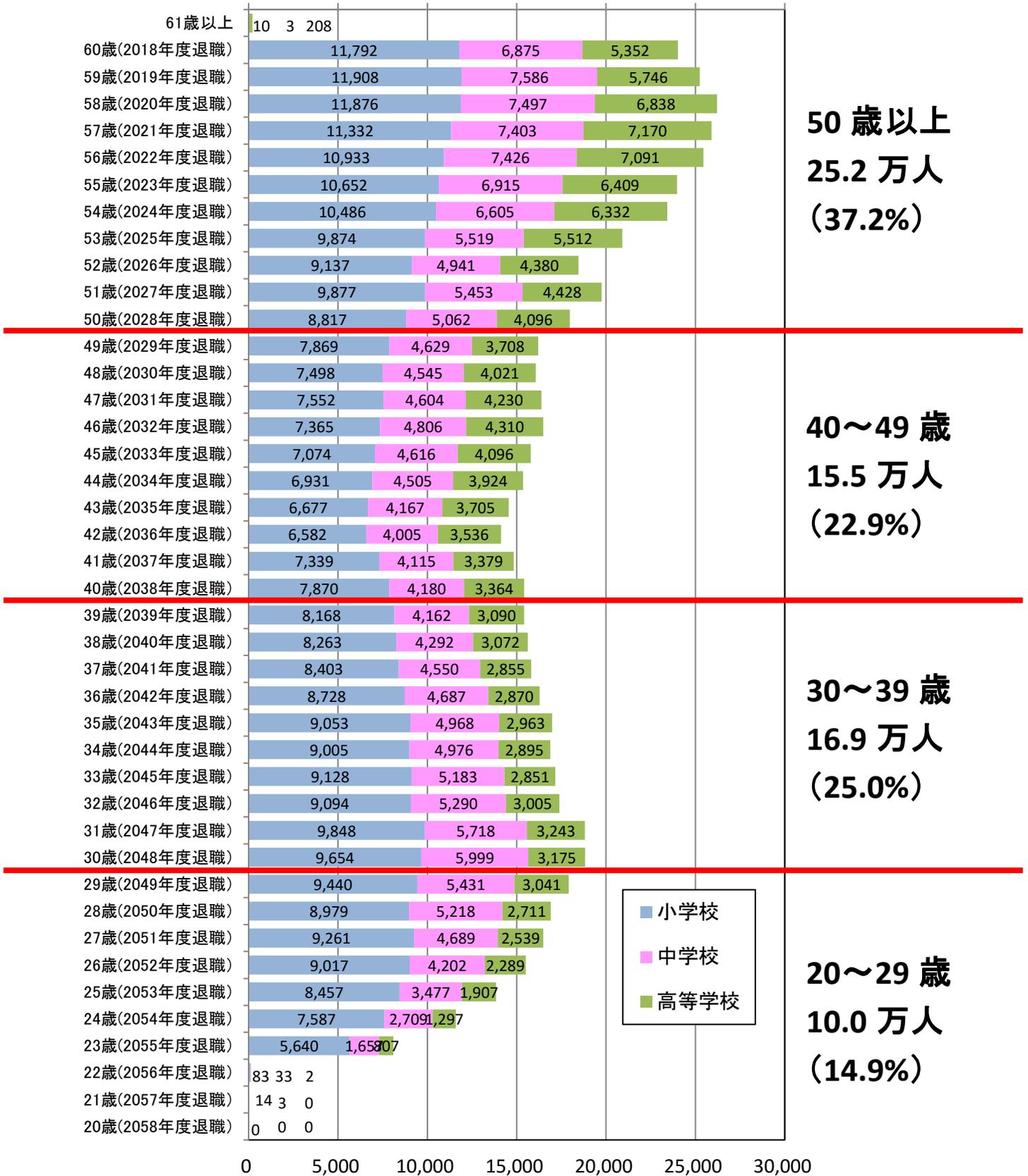
公立小・中学校教員の退職者数の推移と見通し（平成23年度末～令和7年度末）



(令和元年度 文部科学省調べ)

(出典) 平成30年度末までは、都道府県等の実績の積み上げ(初等中等教育局財務課調べ)
令和元年度末以降は、令和元年7月末時点の都道府県等の推計の積み上げ(初等中等教育局財務課調べ)
※養護教諭等を除く。

公立学校年齢別教員数（2018年度）（出典：文部科学省調査）



50歳以上
25.2万人
(37.2%)

40～49歳
15.5万人
(22.9%)

30～39歳
16.9万人
(25.0%)

20～29歳
10.0万人
(14.9%)

合計 平均年齢
【小学校】 337,273人 42.4歳
【中学校】 192,701人 43.4歳

合計 平均年齢
【高校】 146,447人 45.4歳
【合計】 676,421人 43.3歳

※2018年5月1日現在で在職する正規教員の数(校長, 副校長, 教頭, 主幹教諭, 指導教諭, 教諭, 助教諭, 講師(非常勤講師を除く。))
※年齢は、2018年度末時点